「手持ち」もできる安心シート

**〇　定期相談の流れ（例）**

**一人あたり**

**分間**

・言葉と表情で歓迎を

・秘密の厳守について

・強制しない姿勢



**あたたかな出迎え**

・〇〇さん、よく来てくれたね。ありがとう。

・どうぞ、この席に座ってね。

・この時間は、〇〇さんだけのための時間だよ。

**か…**顔色（体調・心配事…）

**き…**機嫌（落ち込み・不機嫌…）

**く…**苦情（周囲への文句…）

**け…**けんか（一緒にいる友達の変化）

**こ…**声（悲しみ・怒り…）

**観察Point**

違和感があれば「何かあった？」の声かけを

**傾聴・受容・共感**

・「その子」の話をきく

・相づちやうなずき

・直そうとしない、

分かろうとする



　事前アンケートに話したいことの記載がある、子供から話題がある場合

・事前アンケートで、〇〇さんが『〜について話したい』って書いてくれたこと、先生も見せてもらったよ。今日はそのことについて、聞かせてもらってもいいかな？

特に話したいことがないという子供との面談

・今日は先生と、どんなことができればいい？（「特にない」）特になかったら、これをやって過ごしてみない？（こんなゲームがあるけれど、これで話をしてみる？）

　　⇒「指じゃん」会話きっかけシート

話したいことがあるのに、言葉にすることが難しい子供との面談

・（「えっと…」）焦らなくて大丈夫だよ。

・（「…」）例えば、こんな「シート（対話・ゆびさしシート）」を使ってみる？

　　⇒対話・ゆびさしシート

・感謝の気持ち

・今後のこと・続き



**感謝の気持ち**

・〇〇さん、今日は本当にありがとう。

・今日の事でもほかの事でも、後でまた話したいことや困ったことが出てきたりしたら、いつでも待っているよ。先生も声をかけるね。

　（継続してきかせてもらう必要のある場合は、改めて相談日時の約束もする）

「この続きは、〇月△日の□の時間にきかせてね」